

2021 年度臨床精神科作業療法研究会研修会

孤立・自傷・自殺の理解と作業療法の対応

精神科作業療法の臨床において、自傷、自殺の経験者と出会うのは、決して少ないことではありません。とりわけ昨今は、コロナ禍による人的交流の縮小に反して SNS による誹謗中傷が増大するなど、社会における個人の孤立と分断が進み、自傷、自殺が増大することが危惧されています。メンタルヘルスに関わる私たち作業療法士にも大きな使命と課題が突きつけられているといえるでしょう。

本研修会第 1 部では、自殺、自傷を経験した方や、感情調節困難により生きることの難しさを抱える方への作業療法の対応を研究している LAHPE 研究会の講師の方々より、孤立、自傷、自殺の基本的な理解と対応について講演していただきます。

第 2 部では、同じく LAHPE 研究会の講師の方より臨床事例を提示していただき、実際的な理解を深めていきます。具体的には、事例検討会の形式で参加者と一緒にディスカッションを加えながら、臨床的な留意点などを考えてみたいと思います。

多くの方々と情報交換ができる貴重な機会にもなるかと思えます。ぜひご参加ください。

■日時：2021 年 11 月 13 日（土）

■方法：ZOOM によるオンライン研修

■プログラム

第 1 部 13 時 30 分～15 時 00 分（13 時 00 分接続開始）※定員なし

講演①「自殺と自傷行為の基礎知識」

講師：林 良太 氏（阪南病院 OTR）

講演②「自殺の危険因子について」

講師：岸 雪枝 氏（兵庫医科大学病院 OTR）

第 2 部 15 時 30 分～17 時 00 分（15 時 15 分接続開始）※定員先着 30 名

事例検討会「重たい人間関係に生きづらさを感じて自傷や自殺関連行動を繰り返す 20 代女性」

事例提供：織田靖史 氏（県立広島大学 OTR）

《参加対象者》 保健・医療・福祉・教育関係者 ※学生参加不可

《参加費》

第 1 部 講演会	当会及び LAPHE 会員	1,000 円	非会員	1,500 円
第 2 部 事例検討会		1,000 円		1,500 円
1 部・2 部通し		1,500 円		2,000 円

《申し込み方法》 当会 HP か下記のリンク先から必要事項を記入してお申し込みください。



<https://forms.gle/FDfNNd6U16qXLuo9A>

《申込締め切り》2021 年 10 月 28 日（木） 《振込締め切り》2021 年 11 月 4 日（木）

※振り込み方法は申し込み完了後メールにてお知らせします。

【問い合わせ先】

臨床精神科作業療法研究会事務局 稲毛義憲 TEL:090-6629-1910 FAX:023-634-5872

メール：rinsei-ot-ken@hat.hi-ho.ne.jp

（ご不明な点はお問い合わせください）